※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和８年度　探究科

教科	探究	科目	グローカル探究Ⅲ	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グローカル探究Ⅲはグローカル探究Ⅰ、Ⅱで学んだ研究手法を用いて、探究Ⅱの内容をさらに深めて全国大会及び探究報告集の完成に向けてさらに深く探究してください。また、探究した手法を用いて教科書等で扱われている科学事象について論理的に分析、課題発見、課題解決を行ってください。

２　学習の到達目標

探究活動の基礎を学び、様々な活動を通して思考力・判断力・表現力を養いグローカルな視野とリーダーとしての資質の育成を次のとおりめざす。

（１）実験方法や調査法を学び、適切な情報を得るための方法に関する知識や技能を身につける。
（２）探究を通して主体的に課題発見する力と問題を解決するための思考力を身につける。
（３）８月の全国発表に主体的に参加し、大きな舞台での表現力（プレゼンテーション能力）を身につける。また、質疑応答などを通して自分たちの探究に関する改善点や考察ができる思考力・判断力を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・課題研究を進めるうえで必要な手法について理解している。 ・収集した情報に基づいて問題を明確し，課題を適切に設定できる。 ・自分の研究について,適切な資料などを使い，論理的に説明できる。	・課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 ・課題解決に必要なデータを判断し，適切に資料を収集することができる。 ・自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。	・自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
前期	課題研究の実践（前期）	課題研究の実践① 自ら選択したゼミで研究グループに分かれ，これまで学んだことをもとに，課題研究の実践を行う。 SSH 全国大会 「全国大会」に参加し，他校の研究発表を聞くことによって，研究の進め方やポスター発表について学ぶ。質疑応答を通してディスカッション力を向上させる。	a：課題研究を進めるうえで必要な手法について理解している。 ・自分の研究について，適切な資料などを使い，論理的に説明できる。 b:課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 ・課題解決に必要なデータを判断し，適切に資料を収集することができる。 ・自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。 c：自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする。	ワークシート	探究シート	活動状況の観察

※令和４年度以降入学生用

後期	課題研究の実践（後期）	探究報告集の作成 夏休みから前期後半に取組んだ内容を探究の成果を発表する。	a:収集した情報に基づいて問題を明確し，課題を適切に設定できる。 ・自分の研究について，適切な資料などを使い，論理的に説明できる。 b:課題研究において，課題や解決法の設定において創意工夫できる。 ・課題解決に必要なデータを判断し，適切に資料を収集することができる。 ・自分の考えを他者に理解してもらえるようにレポートやポスターなどを使って表現できる。 c: 自然や社会の現象に関心を持ち，その探究に意欲的に取り組もうとする。 ・課題研究の手法や技能について積極的に習得しようとする。 ・他者と積極的に議論し，互いの活動を高め合おうとする。	ワークシート	探究シート	活動状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度